

本学では他の研究機関で行われる研究のために、情報を提供しています。

研究課題名	歯原性腫瘍の発生状況に関する全国調査
研究期間	2027年3月31日まで
研究の対象	2018年1月～2023年12月の間に広島大学病院顎・口腔外科で歯原性腫瘍の治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：歯原性腫瘍の発生状況の実態を明らかにすることです。 研究の方法：研究対象者の診療録内にあるデータを提供します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、発症部位、症状、画像検査結果、治療法、再発の有無、再発までの期間
外部への試料・情報の提供	口腔腫瘍学会（提供先）への情報提供は、Webで回答することで行います。データ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態でシステムを用いて行います。
提供を開始する予定日	提供の許可日以降（2026年2月6日）
個人情報の保護	情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の管理責任者が保管・管理します。
研究組織	<p>研究代表者 東京歯科大学 口腔腫瘍外科学講座 主任教授 野村武史</p> <p>&lt;共同研究機関&gt; 東京歯科大学口腔病態外科学講座 北海道大学口腔顎顔面外科学教室 北海道大学口腔顎顔面外科学教室 北海道大学放射線学教室 九州大学口腔顎顔面病態学講座 新潟大学顎顔面放射線学分野 金沢大学顎顔面口腔外科学分野 鶴見大学病理学講座</p> <p>&lt;研究協力機関&gt; 日本口腔外科学会研修施設 日本口腔腫瘍学会の研修・準研修施設</p>

<p>本学の試料・情報の管理・提供者の氏名 提供機関の長の氏名</p>	<p>広島大学大学院医系科学研究科 口腔腫瘍制御学 歯科診療医 松山たまも 広島大学理事 田中純子</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科 口腔腫瘍制御学 担当者：松山 たまも 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5667</p>